

記入例

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年 度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
令和 年 月 日 提出			
特別徴収義務者 指 定 番 号			
宛 名 番 号			
担 連 当 絡 者 先	所 属 氏 名	電 話	
内線 ()			

必ず1～3のいずれかをご記入ください。

(ア)税額通知書に記載してある年税額をご記入ください。

岩国市長殿	給与(義務者)支払者	所在地 〒	フリガナ	氏名又は名称	個人番号又は法人番号	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
令和 年 月 日 提出								
フリガナ								
氏 名								
生年月日								
個人番号								
受給者番号								
1月1日現在の住所								
異動後の住所								
(ア) 特別徴収税額(年税額)								
(イ) 徴収済額								
(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)								
異動年月日								
異動の事由								
異動後の未徴収税額の徴収方法								

(イ)給与から天引きした徴収額及び納入額の合計額をご記入ください。

1. 特別徴収継続の場合	特別徴収義務者指定番号	法人番号	新しい勤務先へは、月割額 円を 月分(翌月10日納入期限)から徴収し、納入するよう連絡済みです。
新しい勤務先	所在地	フリガナ	受給者番号
氏名又は名称	担当者連絡先	所属氏名	電話
			内線 ()
			納入書の要否(新規の場合のみ記載)

(ウ)給与から天引きできなくなった合計額をご記入ください。

該当する番号を右から記入。

2. 一括徴収の場合	理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限)で 円 納入します。
	由	2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日		
3. 普通徴収の場合	理 由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため			
	由	2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため			
		3. 死亡による退職であるため			

新勤務先での徴収月割額・徴収月をご記入ください。(新勤務先に連絡済みの場合のみ)

一括徴収される場合の徴収予定金額をご記入ください。また、納入書の使用月を必ず確認してください。

- 1 特別徴収継続：新しい勤務先でも特別徴収を継続して行う場合には、新しい勤務先の名称・所在地・連絡先をご記入ください。
- 2 一括徴収：給与から天引きすることができなかった残りの税額について、退職金または最後の給与から差し引いて、事業所で一括納入する場合にご記入ください。
- 3 普通徴収：給与から天引きすることができなかった残りの税額(ウ)に相当する金額に関しては、本人が直接支払う場合にご記入ください。

令和 年度 市民税 特別徴収への切替申請書
県民税 森林環境税

[illegible]

※ 本書の記入に際しては、御本人様に送付された納税通知書を参考にご記入ください。
※ 受給者番号欄は、従業員の方に受給者番号が割り当てられている場合にご記入ください。

何月分から給与天引ができる
かご記入ください。
また、二重での支払いを防ぐ
ために、本人様にご連絡され
るか、あるいは、普通徴収の
納付書を返送または廃棄して
ください。